

ワードの図形描画機能を利用して、飲みもののイラストを作成してみましょう。
ワードの代わりにエクセルの図形描画でも同じです。

1. ソフト起動:「スタート」から「ワード」を起動します。
2. 起動したワード画面の「挿入」のツールバー（下図）が表示されていることを確認します。



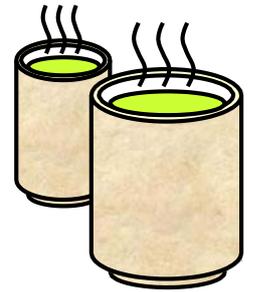
3. <ビール>イラスト:ビール部は「円柱」の黄色塗りつぶし、線なし。

- ジョッキ、ビール:「図形」→「基本図形」→「円柱」
- 泡:「図形」→「吹き出し」→「雲形吹き出し」
- にぎり:「図形」→「基本図形」→「アーチ」



4. <緑茶>イラスト:「茶碗」部は「塗りつぶし効果」→「テクスチャー」を利用。

- 茶碗、底部の高台:「図形」→「基本図形」→「円柱」
- お茶、茶碗内面:「楕円」（「お茶」は緑色で塗りつぶし）
- 湯気:「図形」→「線」→「曲線」



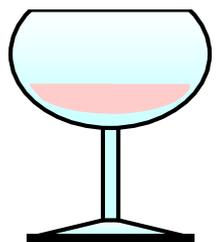
5. <コーヒー>イラスト:受け皿なしの状態でも活用できます。

- コーヒーカップ:「図形」→「フローチャート」→「論理積ゲート」
- コーヒーカップ内面、コーヒー:「楕円」（「コーヒー」は茶色で塗りつぶし）
- 受け皿:「楕円」
- 取っ手:「図形」→「基本図形」→「アーチ」
- 湯気:「図形」→「線」→「曲線」
- マーク:適当なイラストを貼り付け



6. <ワイン>イラスト:ワイングラス部は「塗りつぶし効果」→「グラデーション」を利用。

- ワイングラス:「楕円」の上部を「四角形」（線なし）でカットし、線を追加
- ワイン:「図形」→「基本図形」→「円弧」二つを組み合わせる
- ボトム:「図形」→「基本図形」→「二等辺三角形」、「四角形」
- ステム:「四角形」



7. <カクテル>イラスト:カクテル部は「塗りつぶし効果」→「テクスチャー」を利用。

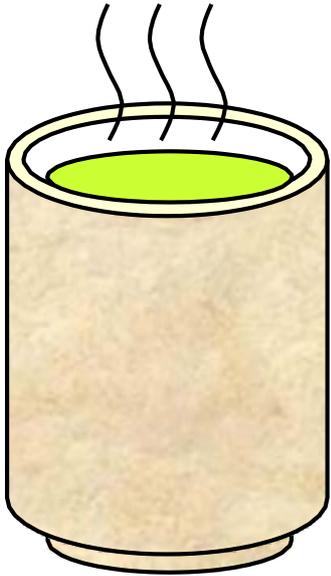
- グラス:「図形」→「基本図形」→「二等辺三角形」
- カクテル:「図形」→「基本図形」→「台形」
- ボトム:「図形」→「基本図形」→「二等辺三角形」、「四角形」
- ステム:「四角形」
- グラスの反射:「四角形」（線なし）を回転

組み合わせる

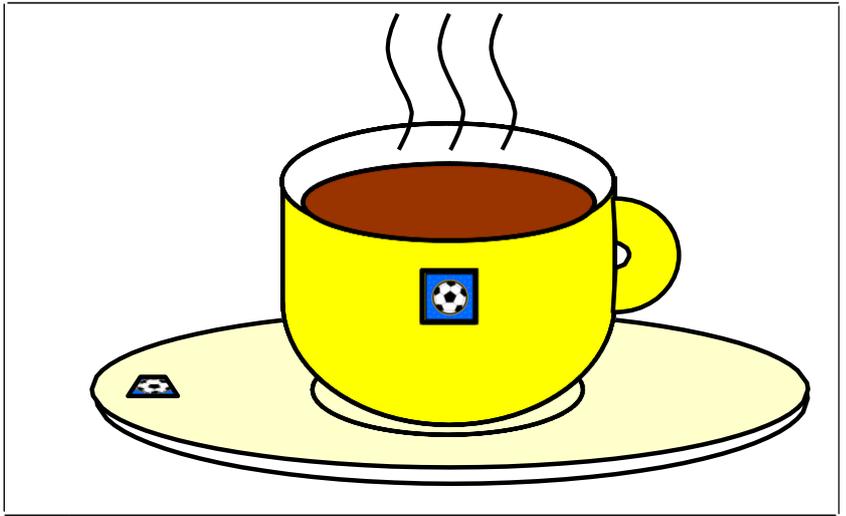


（備考）:完成したイラストをグループ化しておく、コピーしたり移動したりするのに便利です。

飲みもののイラスト例

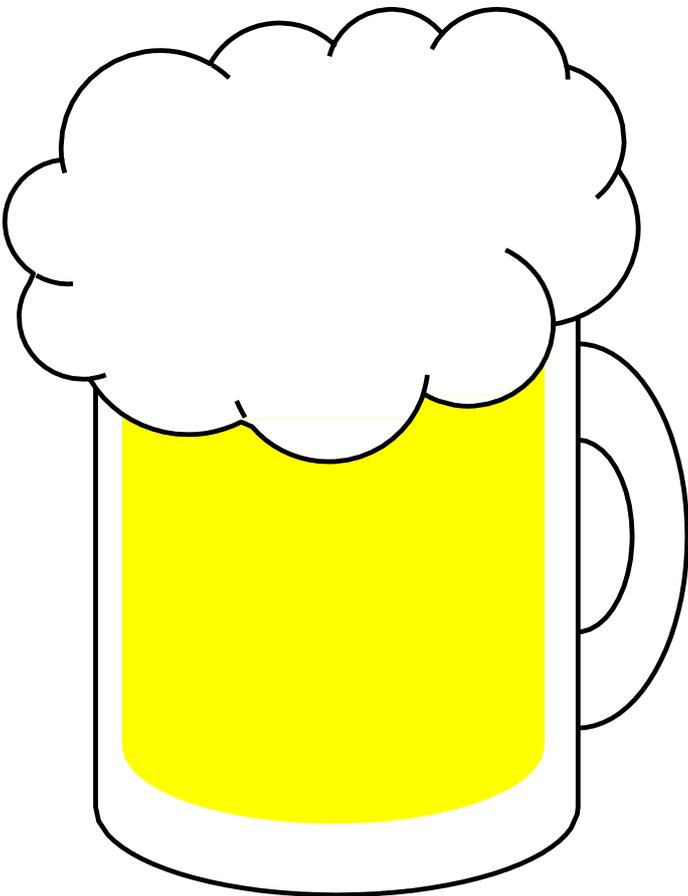


お茶

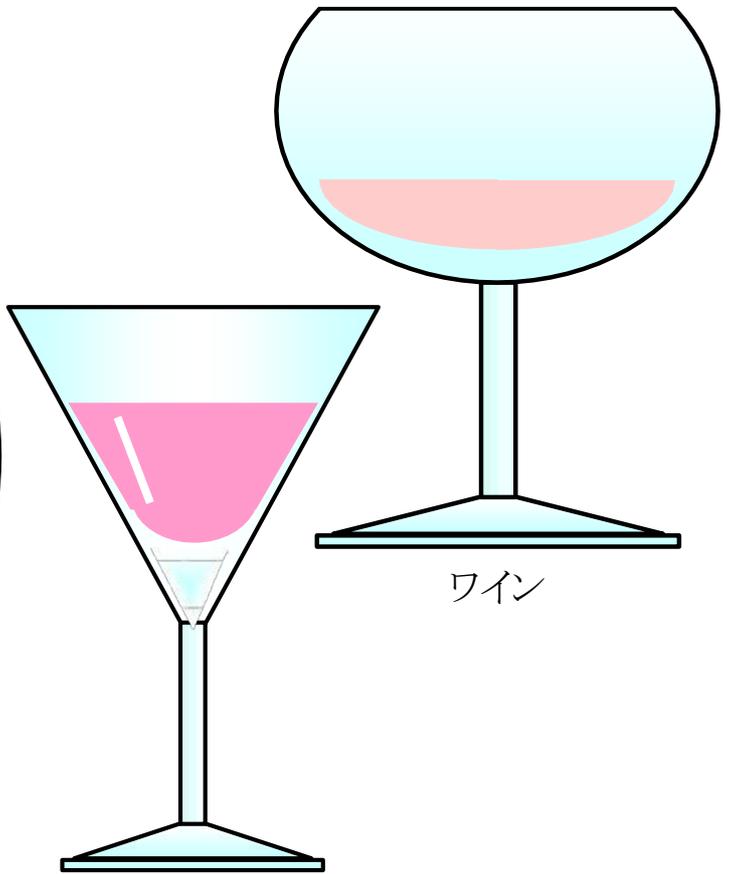


コーヒー

「オブジェクトの選択」  で範囲指定し、「描画ツール」
→「グループ化」をクリックして、図形をグループ化します。



ビール



ワイン

カクテル